

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和4年2月18日(2022.2.18)

【公開番号】特開2020-114424(P2020-114424A)

【公開日】令和2年7月30日(2020.7.30)

【年通号数】公開・登録公報2020-030

【出願番号】特願2020-53783(P2020-53783)

【国際特許分類】

A 63 F 5/04 (2006.01)

10

【F I】

A 63 F 5/04 620

【手続補正書】

【提出日】令和4年2月9日(2022.2.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

内部抽選手段と、

遊技者の有利度に関する設定値を設定する設定値設定手段と、

を備え、

所定の条件を満たすことにより、報知状態に設定する場合を有し、

前記報知状態に設定されている状況において、前記内部抽選手段により所定の結果が決定された遊技で、前記所定の結果に対応する遊技者に有利となるストップスイッチの操作様式を特定可能な情報を報知するよう構成されており、

遊技区間として、通常区間と、有利区間とを有し、

通常区間では前記報知状態を設定する場合はなく、有利区間では前記報知状態を設定可能であり、

遊技媒体の獲得の増減に影響を及ぼす複数のシナリオを有し、

通常区間から有利区間に移行した場合には、複数のシナリオのうちいずれか1つのシナリオを設定するよう構成されており、

複数のシナリオのうち、第1のシナリオを設定している状況において、各遊技における最適となりうる遊技方法で、前記第1のシナリオの開始時点から終了時点まで遊技を行った場合の遊技媒体獲得期待値は正であり、第2のシナリオを設定している状況において、前記遊技方法で、前記第2のシナリオの開始時点から終了時点まで遊技を行った場合の遊技媒体獲得期待値は負であり、

通常区間から有利区間に移行し、前記第1のシナリオ又は前記第2のシナリオを設定している状況において、該有利区間の最初の遊技を含む所定の遊技期間で前記報知状態に設定される割合は、前記所定の遊技期間よりも後の特定の遊技期間で前記報知状態に設定される割合よりも低い

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

40

50

【 0 0 0 5 】

本態様に係る遊技機は、

内部抽選手段と、

遊技者の有利度に関する設定値を設定する設定値設定手段と、

を備え、

所定の条件を満たすことにより、報知状態に設定する場合を有し、

前記報知状態に設定されている状況において、前記内部抽選手段により所定の結果が決定された遊技で、前記所定の結果に対応する遊技者に有利となるストップスイッチの操作様を特定可能な情報を報知するよう構成されており、

遊技区間として、通常区間と、有利区間とを有し、

10

通常区間では前記報知状態を設定する場合はなく、有利区間では前記報知状態を設定可能であり、

遊技媒体の獲得の増減に影響を及ぼす複数のシナリオを有し、

通常区間から有利区間に移行した場合には、複数のシナリオのうちいずれか1つのシナリオを設定するよう構成されており、

複数のシナリオのうち、第1のシナリオを設定している状況において、各遊技における最適となりうる遊技方法で、前記第1のシナリオの開始時点から終了時点まで遊技を行った場合の遊技媒体獲得期待値は正であり、第2のシナリオを設定している状況において、前記遊技方法で、前記第2のシナリオの開始時点から終了時点まで遊技を行った場合の遊技媒体獲得期待値は負であり、

20

通常区間から有利区間に移行し、前記第1のシナリオ又は前記第2のシナリオを設定している状況において、該有利区間の最初の遊技を含む所定の遊技期間で前記報知状態に設定される割合は、前記所定の遊技期間よりも後の特定の遊技期間で前記報知状態に設定される割合よりも低いことを特徴とする遊技機。

30

40

50